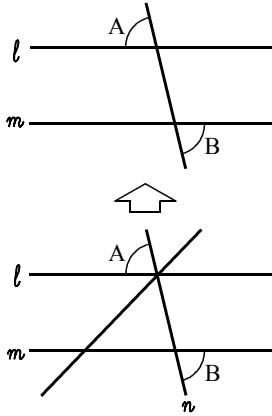


A 5 1 算数得意化プロジェクト



余分な線を消せ！



左の図で l と m が平行なとき
 $A = B$ になります。

左上の図のように余分な線がなければすぐわかりますが、左下の図のように余分な線が一本入るだけでわかりにくくなります。

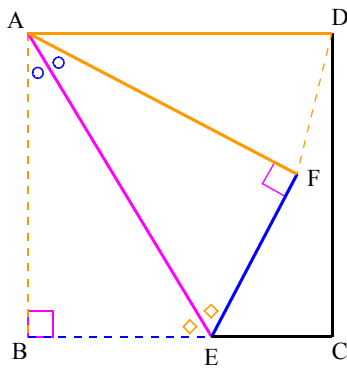
このとき、 l と m と n だけに着目するとわかりやすくなります。

A 5 2 算数得意化プロジェクト



図形の折り返し

[図1]



[図1] のように正方形 $ABCD$ を直線 AE で折り返すと、折り返した後の三角形 AFE は折り返す前の三角形 ABE を裏返した図形になります。このとき

○の角と○の角、

◇の角と◇の角、

B の角と F の角は等しくなり、

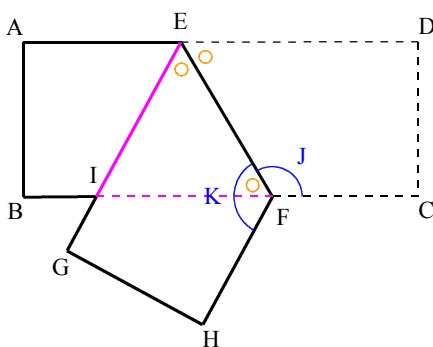
AB の長さとおの長さ、

BE の長さとおの長さも等しくなります。

このとき $AD = AB = AF$ になるので、

三角形 AFD は二等辺三角形になります。

[図2]



[図2] のように長方形 $ABCD$ を直線 EF で折り返すと、

J の角と K の角、

E のそばにある○の角とおの角は等しくなります。

また AD と BC は平行なので、 F のそばにある○の角も等しくなります。

すると三角形 IEF は二等辺三角形になります。